



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ユナイテッドアローズ

コード番号 7606 URL <http://www.united-arrows.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 竹田 光広

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部 部長 (氏名) 中澤 健夫

TEL 03-5785-6325

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	29,247	13.6	3,572	△2.5	3,561	△3.7	2,067	△10.2
25年3月期第1四半期	25,736	9.8	3,664	22.0	3,698	22.6	2,301	41.5

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 2,082百万円 (△6.5%) 25年3月期第1四半期 2,226百万円 (38.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	65.00	—
25年3月期第1四半期	72.72	72.25

(注) 平成26年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	55,421	26,341	47.5	827.20
25年3月期	54,395	25,403	46.7	799.65

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 26,341百万円 25年3月期 25,403百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	38.00	53.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	20.00	—	41.00	61.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	55,996	10.7	4,366	△10.7	4,372	△11.9	2,328	△14.8	73.03
通期	125,545	9.1	13,462	7.2	13,484	7.2	7,754	6.0	243.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	37,800,000 株	25年3月期	37,800,000 株
26年3月期1Q	5,956,014 株	25年3月期	6,031,580 株
26年3月期1Q	31,803,765 株	25年3月期1Q	31,653,045 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 【第1四半期連結累計期間】	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 11
4. (参考) 四半期財務諸表(個別)	P. 12
(1) (参考) 四半期貸借対照表(個別)	P. 12
(2) (参考) 四半期損益計算書(個別) 【第1四半期連結累計期間】(参考)(個別)	P. 14
5. 補足情報(・平成26年3月期第1四半期の個別売上概況について)	P. 15
(1) 全社売上高の状況	P. 15
(2) 事業別の売上状況	P. 15
(3) 既存店の状況(小売)	P. 15
(4) 品目別の売上状況	P. 15
(5) チャンネル別の売上状況	P. 15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日から6月30日まで)におけるわが国経済は、新政権の経済対策および金融政策により円安が進行し、輸出関連企業の業績に回復傾向が見られました。また株価上昇に伴い景気回復への期待感が高まったものの、海外景気の下振れ懸念や円安による輸入資材の価格上昇などのリスクにより、先行きの不透明感は継続しています。

衣料品小売業界におきましては、景気回復への期待感から消費者マインドの持ち直しが見られましたが、4月から5月初旬にかけての低気温が夏物商品の販売動向を遅らせるなど、引き続き不安定な環境が続いております。

このような状況の下、株式会社ユナイテッドアローズにおきましては、平成26年3月期の単年度経営スローガンとして「『チャレンジ』、進化、成長し続ける既存事業の磐石な収益基盤のもと、新規事業開発を通じた新たな価値創造へのチャレンジ、増収増益・3期連続最高益更新へのチャレンジ」を掲げております。このスローガンの達成に向け、以下の4つの全社方針を着実に推進いたしました。

進化、成長し続ける既存事業への『チャレンジ』

既存事業につきまして、社会潮流の変化に対応してお客様のニーズを捉え、競争力の源泉である「ヒト・モノ・ウツワ」の進化を通じて新たな価値を提供し続けてまいりました。商品・販売・宣伝部門の連携を強化し、お客様の声を活かした商品を適時適量に投入することで、当第1四半期累計期間の小売+ネット通販既存店売上高前期比は104.3%と前年同期を上回って推移いたしました。

新規事業開発への『チャレンジ』

当社は、再成長に向けて新たな挑戦をするための体制が整ったと判断し、一時的に休止していた新規事業開発を平成25年3月期より再開いたしました。当1四半期累計期間においては、ビューティ&ユース ユナイテッドアローズの事業内事業としてニューヨーク発のセレクトショップ「スティーブン アラン」の店舗を東京、大阪地区に計3店舗()オープンいたしました。また、海外展開につきましては、初の海外子会社を台湾へ設立する準備を進めたほか、同じく初の海外直営店となる「ユナイテッドアローズ 台北店」を台北市大安区内に出店する準備を進めました。なお、子会社設立予定時期は平成25年8月、出店予定時期は平成25年10月です。

「スティーブン アラン」3店舗のうち2店舗は「ビューティ&ユース ユナイテッドアローズ」の別館であるため、店舗数カウントには含みません。

O2Oリーディングカンパニーへの『チャレンジ』

O2O()とは、実店舗(オフライン)とインターネット(オンライン)との購買活動を相互に連携・補完し合うことにより顧客満足度を高める施策を指します。スマートフォンなどの新しい通信機器の普及や、個々のお客様にあわせて商品を推薦する機能などの進化によってネット通販が浸透し、O2Oはファッション業界にとって欠かすことのできないキーワードの一つになりました。平成26年3月期はこれを戦略課題に位置づけ、当第1四半期累計期間においては実店舗とネット通販の連携強化に向けた新たな取り組みの開始に向け準備を進めております。

O2O=オー・ツー・オー/Online to Offline

生産性向上による利益拡大への飽くなき『チャレンジ』

既存事業の強化や新規事業の開発を行う一方、管理面では、引き続きメリハリのあるコストコントロールと業務効率改善による生産性向上に向けた取組みを推進いたしました。当1四半期累計期間においては、新規出店増等に伴い、株式会社ユナイテッドアローズの売上高販管費率は前年同期より0.5ポイント上昇し43.6%となりましたが、一人当たり売上高や1坪当たり売上高等の販売効率率は前年同期を上回り推移いたしました。

出退店では、ユナイテッドアローズ事業：6店舗の出店、1店舗の退店、グリーンレーベル リラクシング事業：3店舗の出店、クロムハーツ事業：1店舗の出店、スモールビジネスユニット：3店舗の出店、アウトレット：1店舗の出店を実施し、当第1四半期末(平成25年6月末)の小売店舗数は202店舗、アウトレットを含む総店舗数は221店舗となりました。

連結子会社の株式会社フィーゴは、当第1四半期累計期間において、イタリアのファッションブランドであるアルベルト アスペジ社 (ALBERTO ASPESI & C. S.p.A.) と日本における独占輸入販売権を取得することを合意したほか、「アルエロ デザイン」のブランド名でアイウェアの製造・卸事業を展開するイタリアのコーンセプト社 (COONCEPT srl) と日本における独占輸入販売権を取得することを合意いたしました。

業績につきましては、小売やネット通販が好調に推移したことで増収となりましたが、営業・管理体制の強化や新規ブランド獲得に向けた先行コストの発生等により減益となりました。
出退店では1店舗の出店を実施し、当第1四半期末(平成25年6月末)の直営店舗数は13店舗となりました。

連結子会社の株式会社コーエン(決算月:1月)は、新規出店に伴う増収のほか、既存店やネット通販が堅調に推移し増収となりましたが、当第1四半期累計期間において8店舗の新規出店を実施したこと等による販管費の増に伴い減益となりました。出退店では前述の8店舗の出店のほか、1店舗の退店を実施し、当第1四半期末(平成25年4月末)の店舗数は58店舗となりました。
なお、グループ全体では当第1四半期連結累計期間に23店舗の出店、2店舗の退店を実施し、当第1四半期連結累計期間末の店舗数は292店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高につきましては、新店出店に伴う増収、既存店およびネット通販の伸長に加え、前年同期に比較し春夏セールを6月に開始した店舗が増加したことによるセール売上の増により、前年同期比13.6%増の29,247百万円となりました。なお、同期間における株式会社ユナイテッドアローズの小売+ネット通販既存店売上高前期比は104.3%、小売既存店売上高前期比は104.1%となりました。売上総利益率は前述の春夏セール開始時期変更等に伴い、前年同期から1.2ポイント減の56.8%となりましたが、売上高の伸長に伴い売上総利益額につきましては前年同期比11.3%増の16,620百万円となりました。販売費及び一般管理費につきましては、新規出店の増等に伴い、前年同期比15.8%増の13,047百万円となり、販売費及び一般管理費率につきましては、前年同期から0.8ポイント増の44.6%となりました。

以上により、当第1四半期連結累計期間の営業利益は3,572百万円(前年同期比2.5%減)、経常利益は3,561百万円(前年同期比3.7%減)、四半期純利益は2,067百万円(前年同期比10.2%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比較して166百万円(0.5%)増加の35,156百万円となりました。これは、商品が1,733百万円増加した一方、現金及び預金が736百万円、繰延税金資産が615百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して859百万円(4.4%)増加の20,265百万円となりました。これは、出店などにより建物及び構築物が650百万円、差入保証金が137百万円、投資その他の資産その他が212百万円それぞれ増加した一方、償却などにより有形固定資産その他が140百万円減少したことなどによります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比較して624百万円(2.4%)増加の26,348百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が1,313百万円、短期借入金が3,400百万円それぞれ増加した一方、未払金が1,130百万円、未払法人税が1,617百万円、賞与引当金が1,345百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して535百万円(16.4%)減少の2,731百万円となりました。これは、資産除去債務が149百万円増加した一方、長期借入金が681百万円減少したことなどによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して937百万円(3.7%)増加の26,341百万円となりました。これは、利益剰余金が四半期純利益により2,067百万円増加した一方、配当金の支払により1,062百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績は概ね当初計画どおりに推移しており、平成25年5月8日発表の業績予想の修正はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,334	5,598
受取手形及び売掛金	166	163
商品	17,251	18,985
貯蔵品	229	254
未収入金	8,940	8,495
その他	2,069	1,661
貸倒引当金	2	2
流動資産合計	34,989	35,156
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,014	7,665
その他(純額)	1,959	1,818
有形固定資産合計	8,973	9,483
無形固定資産		
その他	1,589	1,588
無形固定資産合計	1,589	1,588
投資その他の資産		
差入保証金	7,001	7,139
その他	1,868	2,081
貸倒引当金	26	26
投資その他の資産合計	8,843	9,193
固定資産合計	19,405	20,265
資産合計	54,395	55,421
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,496	9,809
短期借入金	4,000	7,400
1年内返済予定の長期借入金	3,091	2,929
未払法人税等	2,422	805
賞与引当金	2,070	725
役員賞与引当金	113	6
その他	5,529	4,671
流動負債合計	25,724	26,348
固定負債		
長期借入金	681	-
役員退職慰労引当金	313	309
資産除去債務	2,264	2,414
その他	7	7

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
固定負債合計	3,267	2,731
負債合計	28,991	29,080
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,030	3,030
資本剰余金	4,095	4,095
利益剰余金	24,456	25,301
自己株式	6,197	6,119
株主資本合計	25,384	26,307
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12	5
繰延ヘッジ損益	31	39
その他の包括利益累計額合計	18	34
純資産合計	25,403	26,341
負債純資産合計	54,395	55,421

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	25,736	29,247
売上原価	10,800	12,627
売上総利益	14,936	16,620
販売費及び一般管理費	11,271	13,047
営業利益	3,664	3,572
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	3	-
為替差益	27	-
仕入割引	12	12
受取賃貸料	18	10
その他	13	16
営業外収益合計	75	38
営業外費用		
支払利息	24	15
為替差損	-	19
賃貸費用	9	5
その他	7	9
営業外費用合計	41	50
経常利益	3,698	3,561
特別利益		
固定資産売却益	-	1
特別利益合計	-	1
特別損失		
減損損失	104	92
その他	20	24
特別損失合計	125	116
税金等調整前四半期純利益	3,573	3,446
法人税、住民税及び事業税	620	755
法人税等調整額	651	624
法人税等合計	1,272	1,379
少数株主損益調整前四半期純利益	2,301	2,067
四半期純利益	2,301	2,067

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,301	2,067
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18	7
繰延ヘッジ損益	57	7
その他の包括利益合計	75	15
四半期包括利益	2,226	2,082
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,226	2,082
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,573	3,446
減価償却費	359	403
無形固定資産償却費	62	46
長期前払費用償却額	27	30
減損損失	104	92
賞与引当金の増減額(は減少)	1,290	1,345
役員賞与引当金の増減額(は減少)	99	106
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	207	4
貸倒引当金の増減額(は減少)	0	0
受取利息及び受取配当金	3	0
支払利息	24	15
売上債権の増減額(は増加)	68	378
たな卸資産の増減額(は増加)	1,231	1,758
その他の流動資産の増減額(は増加)	64	124
仕入債務の増減額(は減少)	1,078	1,313
その他の流動負債の増減額(は減少)	1,209	856
その他の固定負債の増減額(は減少)	5	3
その他	0	25
小計	1,060	1,560
利息及び配当金の受取額	3	0
利息の支払額	25	15
法人税等の支払額	3,764	2,322
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,725	777
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	3	3
有形固定資産の取得による支出	550	980
資産除去債務の履行による支出	8	10
無形固定資産の取得による支出	54	62
長期前払費用の取得による支出	72	326
差入保証金の差入による支出	74	157
差入保証金の回収による収入	61	20
その他	-	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	701	1,517

(株)ユナイテッドアローズ(7606) 平成26年3月期第1四半期 決算短信

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	3,600	3,400
長期借入金の返済による支出	885	843
自己株式の処分による収入	19	62
配当金の支払額	706	1,062
その他	-	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,027	1,556
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,398	739
現金及び現金同等物の期首残高	7,966	6,142
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,567	5,402

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
該当事項はありません。

4. (参考) 四半期個別財務諸表(個別)

(注) この四半期財務諸表(個別)は、四半期財務諸表等規則に基づき当社が任意で作成したものです。

(1) (参考) 四半期貸借対照表(個別)

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,857	3,798
受取手形及び売掛金	10	2
商品	15,973	17,256
貯蔵品	229	254
未収入金	8,412	8,034
その他	2,423	1,737
貸倒引当金	1	1
流動資産合計	30,905	31,082
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,453	6,988
その他(純額)	1,842	1,695
有形固定資産合計	8,295	8,684
無形固定資産	1,555	1,552
投資その他の資産		
差入保証金	6,348	6,437
その他	3,961	4,173
貸倒引当金	26	26
投資その他の資産合計	10,283	10,584
固定資産合計	20,134	20,821
資産合計	51,040	51,903

(株)ユナイテッドアローズ(7606) 平成26年3月期第1四半期 決算短信

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,655	8,991
短期借入金	2,900	5,900
1年内返済予定の長期借入金	3,091	2,929
未払法人税等	2,222	787
賞与引当金	1,978	682
役員賞与引当金	102	
その他	5,206	4,355
流動負債合計	23,156	23,646
固定負債		
長期借入金	681	
役員退職慰労引当金	309	309
資産除去債務	2,015	2,143
その他	7	7
固定負債合計	3,014	2,461
負債合計	26,170	26,107
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,030	3,030
資本剰余金	4,095	4,095
利益剰余金	23,924	24,763
自己株式	6,197	6,119
株主資本合計	24,852	25,769
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12	5
繰延ヘッジ損益	29	32
評価・換算差額等合計	16	27
純資産合計	24,869	25,796
負債純資産合計	51,040	51,903

(2) (参考) 四半期損益計算書(個別)
【第1四半期累計期間】(参考)(個別)

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	24,094	27,258
売上原価	10,178	11,842
売上総利益	13,915	15,416
販売費及び一般管理費	10,381	11,873
営業利益	3,533	3,543
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	3	
為替差益	16	
関係会社業務受託料	4	2
受取賃貸料	18	10
その他	26	28
営業外収益合計	70	41
営業外費用		
支払利息	22	13
為替差損		20
賃貸費用	9	5
その他	7	8
営業外費用合計	40	48
経常利益	3,564	3,535
特別利益		
固定資産売却益		1
特別利益合計		1
特別損失		
減損損失	104	92
その他	20	15
特別損失合計	124	107
税金等調整前四半期純利益	3,439	3,430
法人税、住民税及び事業税	573	737
法人税等調整額	633	630
法人税等合計	1,207	1,368
四半期純利益	2,231	2,061

5. 補足情報

・平成26年3月期第1四半期の個別売上概況について

前第1四半期:平成25年3月期第1四半期(自平成24年4月1日至平成24年6月30日 3ヶ月)

当第1四半期:平成26年3月期第1四半期(自平成25年4月1日至平成25年6月30日 3ヶ月)

(1) 全社売上高の状況 (単位:百万円、%)

	前第1四半期(A)	当第1四半期(B)	増減額(B)-(A)	増減率
全社売上高	24,094	27,258	3,164	13.1

(2) 事業別の売上状況 (単位:百万円、%)

	前第1四半期(A)	当第1四半期(B)	増減額(B)-(A)	増減率
UA事業	10,613	11,757	1,144	10.8
GLR事業	5,266	6,103	837	15.9
CH事業	1,699	2,229	530	31.2
S.B.U.	3,198	3,385	187	5.8
ビジネスユニット計	20,777	23,476	2,698	13.0
その他	3,316	3,782	465	14.0
全社売上高	24,094	27,258	3,164	13.1

1. S.B.U. = Small Business Unit

2. 各ビジネスユニットに含まれる売上高は、小売、卸売、通販等であり、「その他」に含まれる売上高は、アウトレット等であります。

(3) 既存店の状況(小売) (単位:%)

	売上高増減率	客数増減率	客単価増減率
UA事業	3.4	1.5	5.0
GLR事業	3.7	1.9	1.7
CH事業	14.3	3.6	18.6
S.B.U.	0.1	4.1	4.2
ビジネスユニット計	4.1	0.7	4.7

(4) 品目別の売上状況 (単位:百万円、%)

	前第1四半期(A)	当第1四半期(B)	増減額(B)-(A)	増減率
メンズ	7,564	8,336	772	10.2
ウィメンズ	10,389	11,640	1,250	12.0
シルバー&レザー	2,191	2,740	549	25.1
雑貨等	632	758	126	20.0
ビジネスユニット計	20,777	23,476	2,698	13.0
その他	3,316	3,782	465	14.0
全社売上高	24,094	27,258	3,164	13.1

シルバー&レザーとは「CHROME HEARTS」ブランドの銀製装飾品および皮革製ウェアであります。

(5) チャネル別の売上状況 (単位:百万円、%)

	前第1四半期(A)	当第1四半期(B)	増減額(B)-(A)	増減率
北海道・東北地区	789	821	32	4.1
関東(東京以外)地区	2,809	3,234	425	15.1
東京地区	8,353	9,569	1,216	14.6
甲信越・北陸・東海地区	1,644	1,771	127	7.8
関西地区	2,747	3,303	555	20.2
中国・四国・九州地区	1,785	1,963	178	10.0
小売合計	18,129	20,664	2,535	14.0
ネット通販	2,465	2,664	198	8.1
卸等	182	147	35	19.5
その他	3,316	3,782	465	14.0
全社売上高	24,094	27,258	3,164	13.1